

# フェルテラ<sup>®</sup>箱粒剤

■種類名：クロラントラニリブロール粒剤

■有効成分：クロラントラニリブロール-----0.75%

フェルテラ<sup>®</sup>はFMC Corporation またはその米国およびその他の国の子会社・関連会社の登録商標

■登録番号：第22560号(エフエムシーケミカル登録)

■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

■登録初年：2010.01.20

■性状：類白色細粒

■有効年限：5年

■包装：1kg×12袋、10kg×1袋

## 【特長】

- ジアミド系有効成分クロラントラニリブロール含有の稲育苗箱処理剤。
- フタオビコヤガ、コブノメイガ、ニカメイチュウ、イネツトムシなどのチョウ目害虫、およびイネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、ツマグロヨコバイなどの水稻害虫に高い効果を発揮し、箱処理で長期間にわたる効果の持続が期待できる。
- 床土混和、は種時覆土前から移植当日まで、様々な処理方法に対応する。
- 水稻に対する安全性が高い。

## 【適用内容】(2024年11月末日現在)

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クロラントラニリブロールを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	ニカメイチュウ コブノメイガ フタオビコヤガ イネツトムシ イネドロオイムシ イネミズゾウムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5%) 1箱当り50g	は種前	1回	育苗箱の床土に 均一に混和する。	1回
	は種時覆土前～ 移植当日		育苗箱の上から 均一に散布する。			
	移植当日					
	ツマグロヨコバイ イネヒメハモグリバエ	高密度には種する 場合は 1kg/10a (育苗箱(30×60×3cm、 使用土壌約5%) 1箱当り50～100g)	は種時覆土前～ 移植当日		移植当日	

## 【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきることを。
- 薬剤が育苗箱からこぼれ落ちないように処理を行うこと。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌5%)1箱当りに乾粉として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。
- 育苗箱の上から均一に散布し、軽く灌水してから移植すること。
- 空袋はほ場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 誤食などのないよう注意すること。  
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意すること。  
散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないこと。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。